



鹿折小学校で花苗を前におれのご挨拶をいただく



小原木小学校で仮設の方も一緒に花苗の植え込み



中井小学校3年生とプランターでの植え込み授業

## ガーデンを考える会 第8回震災支援活動報告

### NPO法人ガーデンを考える会 上野和治

今回、支援活動に入る前日に、無理をお願いして陸前高田の嵩上げ現場を見せていただきました。縦横無尽に何本もの大型ベルトコンベアーが山から走り、道路脇はすでに6、7m近く嵩上げがされ、町の様相が震災直後に比較して大きく変わっていました。おそらく他の被災地域でもこのような変化が起こり、町は復興に向けて大きく突き進んでいることでしょう。私たちの活動がこの地域変化に対して、子どもたちや、まだ仮設生活を余儀なくされている人たちの内面的な心のケアに少しでもお役に立つことができれば、この活動を続ける喜びが増し、原動力になるものと思います。

今回の活動は釜石市の小学校6校、気仙沼の小学校10校にパンジーなどの秋

冬花苗を提供させていただき、気仙沼の小原木、中井小学校で生徒さんたちと一緒に植栽活動を行ってまいりました。いつもより参加人数が少なく、活動範囲は少し狭められましたが、中身は非常に濃く、植栽実演(豊明花き株の村雲さん)、花育授業(株シモジマの佐藤さん)とともに、素晴らしい支援活動が披露できましたと自負しております。特に、今回は仮設住宅(小原木小学校)の方々も一緒にになって植え込みに参加していました。

また、今回は物資の提供だけで寄せていただきました鹿折小学校では、送らせていただいた花苗を前にして、藤村校長先生はじめ生徒さんたち全員でお迎えいただきました。これには私たちを元気いっぱいのお礼のご挨拶でお迎えいただきました。これには私たち全員、大変感激いたしました。本当に

心温まる場面を垣間見ることができました。

この支援活動は会長の想いで、今後少なくとも3年は続きます。まだ、参加されたことのない会員外の方々も、ぜひともこれを機会に、二緒に支援活動に加わっていただき、現地の変遷を目にしながら、皆と交流を深め、ますます素晴らしい支援活動になるようにご協力をいただきたいと思います。

今後とも皆さま方のご支援、ご協力ををお願いいたします。

この活動を続けてきてよかつたという気持ちにさせられました。

このような支援活動が長きにわたり続けられるのも、内外の会員皆さま方の物心両面からのご支援とご理解の賜物であると感謝いたします。私たちは物を送るだけではなく、会員皆が入れ替わり直接現地に入り、直接現地の人たちと会話を交わしながら、一緒に植物を通じて活動させてもらうことに意味があると確信しています。

この支援活動は会長の想いで、今後少なくとも3年は続きます。まだ、参加されたことのない会員外の方々も、ぜひともこれを機会に、二緒に支援活動に加わっていただき、現地の変遷を目にしながら、皆と交流を深め、ますます素晴らしい支援活動になるようにご協力をいただきたいと思います。

#### 〈ご支援いただいた会員等〉

※敬称略

フラワーオークションジャパン／芳樹園／角田ナーセリー／豊明花き／アップルウェア／牧野／花ごころ／ハイポネックスジャパン／シモジマ／レイ・ハウス／ナカヤマ／緑花技研／園芸業界被災地支援の会